

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年 5 月 2 日
【会社名】	大塚ホールディングス株式会社
【英訳名】	Otsuka Holdings Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長兼CEO 井上 眞
【本店の所在の場所】	東京都千代田区神田司町二丁目 9 番地 (同所は登記上の所在地であり、実際の業務は下記の最寄りの連絡場所で行っております。)
【電話番号】	03 - 6717 - 1410
【事務連絡者氏名】	財務会計部課長 小宅 圭子
【最寄りの連絡場所】	東京都港区港南二丁目16番 4 号 品川グランドセントラルタワー12階
【電話番号】	03 - 6717 - 1410
【事務連絡者氏名】	財務会計部課長 小宅 圭子
【縦覧に供する場所】	大塚ホールディングス株式会社 東京本部 (東京都港区港南二丁目16番 4 号 品川グランドセントラルタワー12階) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社の子会社である株式会社大塚製薬工場は、その米国子会社であるOtsuka Pharmaceutical Factory America, Inc.（以下「OPFA」）を通じて、ICU Medical, Inc.（本社：San Clemente, CA、取締役会長兼CEO：Vivek Jain、以下「ICU Medical」）との間で、ICU Medicalが新設する輸液事業会社に資本参加することで合意し、2024年11月12日（日本時間）に契約を締結しました。当該輸液事業会社は、当社の特定子会社となる見込みのため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号の規定に基づき、2024年11月14日に臨時報告書を提出いたしました。

また、当該臨時報告書の記載事項のうち、予定事項の更新がありましたので、2025年3月14日付で金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき当該臨時報告書の訂正報告書を提出いたしました。

このたび、出資手続きが完了し、当該輸液事業会社が当社の特定子会社になりましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき当該臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

2 報告内容

- (1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金および事業の内容
- (2) 当該異動の前後における当社の所有に係る特定子会社の議決権の数および特定子会社の総株主等の議決権に対する割合
- (3) 異動の理由およびその年月日

3【訂正内容】

訂正箇所には_____（下線）を付して表示しております。

2【報告内容】

（訂正前）

- (1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金および事業の内容

名称	未定
住所	3900 W Howard Ln, Austin, TX 78728, United States
代表者の氏名	未定
資本金	未定
事業内容	基礎輸液・臨床栄養製品を中心とした医薬品、医療機器の製造・輸入および販売業

- (2) 当該異動の前後における当社の所有に係る特定子会社の議決権の数および特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数

異動前：- 株

異動後：未定

総株主等の議決権に対する割合

異動前：- %

異動後：60%（うち間接所有分60%）

- (3) 異動の理由およびその年月日

異動の理由

株式会社大塚製薬工場は、北米での輸液の供給体制を強化し、安定供給に寄与するとともに、より一層の北米での輸液事業の強化並びに製品の技術革新の促進を目指すため、北米大手総合輸液メーカーであるICU Medicalが新設する輸液事業会社に資本参加いたします。ICU Medicalは、輸液事業をこのたび設立する輸液事業会社に事業譲渡いたします。新会社の事業開始は2025年第2四半期中を予定しております。OPFAは、輸液事業会社の株式の60%を取得し、子会社とすることで北米での輸液事業を進めてまいります。

異動の年月日

2025年第2四半期中（予定）

(訂正後)

(1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金および事業の内容

名称	<u>Otsuka ICU Medical LLC</u>
住所	<u>3900 W Howard Ln, Austin, TX 78728, United States</u>
代表者の氏名	<u>取締役会長 高木 修一</u>
資本金	<u>349百万米ドル</u>
事業内容	基礎輸液・臨床栄養製品を中心とした医薬品、医療機器の製造・輸入および販売業

(2) 当該異動の前後における当社の所有に係る特定子会社の議決権の数および特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数

異動前： - 個

異動後： 6,000個（うち間接所有分6,000個）

総株主等の議決権に対する割合

異動前： - %

異動後： 60%（うち間接所有分60%）

(3) 異動の理由およびその年月日

異動の理由

株式会社大塚製薬工場は、北米での輸液の供給体制を強化し、安定供給に寄与するとともに、より一層の北米での輸液事業の強化並びに製品の技術革新の促進を目指すため、北米大手総合輸液メーカーであるICU Medicalが新設する輸液事業会社に資本参加いたします。ICU Medicalは、輸液事業をこのたび設立する輸液事業会社に事業譲渡いたします。新会社の事業開始は2025年第2四半期中を予定しております。O P F Aは、輸液事業会社の持分の60%を取得し、子会社とすることで北米での輸液事業を進めてまいります。

異動の年月日

2025年 5月1日

以 上